

市民活動補助事業が決定しました

市民活動補助事業とは？

下野市自治基本条例の基本理念である「市民が主役のまちづくり」を目的とし、市民団体が、地域のため、社会のために自主的に取り組む市民活動等の事業を推進するための公募型補助制度です。

申請のあった事業は、選考会において、公益性や発展性等を審査し、定められた基準を満たした事業に補助金を交付します。

平成30年度補助事業について

今年度は14事業を補助決定しました。昨年度からの継続となる継続ステップアップ事業が11事業、新規スタート補助事業のスタートコース1事業、トライコース2事業です。まちづくりの原動力となる市民活動が活発になっていきます。

問い合わせ先

市民協働推進課

☎(32) 8887



しもつけマーケットの様子（昨年）



公開プレゼンテーションの様子

■平成30年度 下野市市民活動補助事業 一覧

事業名(団体名)	事業概要	継続年数
自然 ジャコウアゲハの保護 (下野市自然に親しむ会)	ジャコウアゲハの餌であるウマノズクサを適正に管理することにより、絶滅の危機にあるジャコウアゲハの数を増やし、市内の自然を豊かにしていく。また、吉田西小学校と連携し、児童がジャコウアゲハを観察できる機会をつくり、自然と郷土を愛する心を育む活動を行っていく。	継続ステップアップ 5年目
福祉 けんこう広場deマルシェ (けんこう広場deマルシェ実行委員会)	新たな多世代間交流の場としてマルシェイベントを開催し、世代をつなぐ暮らしやすい地域づくりを目指す。 また、イベント運営に小中高校生の協力を得るほか、社会福祉協議会との連携により障がいのある方の参加も促し、すべての市民が地域づくりの一員であることを再認識してもらい、市民の活躍の場の拡大に努める。	新規スタートコース
福祉 下野市グリーンクラブ ウクレレ教室の開講 (下野市グリーンクラブ)	主にグリーントウン地域の高齢者を対象にウクレレ教室を定期的で開催し、音楽を通じたサロンとしての定着を図る。ひきこもりがちな地域高齢者の生きがいづくりの一助とする。	継続ステップアップ 3年目
子育て 夏休みにおける 子どもと保護者の支援 (しもつけ親&子支援 わくわく広場)	夏休み期間中、公民館等でわくわく広場を開催。未就学児と小学生の居場所づくりや各種活動、保護者の相談対応により、子どもの健全育成と地域教育力の向上をめざす。	継続ステップアップ 3年目
子育て しもつけ親子フェスティバル (下野市幼稚園連合会)	市内7つの幼稚園・認定こども園が連携協力し、乳幼児から小学3年生までの子どもをもつ若い世代の保護者（親子）向けにイベントを開催。観劇、スタンプラリー、クイズ、かるたを通し地域資源などの市の魅力を発信する。また、園長による子育て相談コーナーを設置し、子育てをサポートする。	継続ステップアップ 4年目
地域 仁良川地区ふれあい強化 (仁良川レクリエーション広場をつくる会)	仁良川地区は転入者が多いため、多世代間の交流ができる軽スポーツイベントを定期的で開催し、地域参加のきっかけを作る。事業効果を上げるため地域の育成会等との連携も図る。これらにより、地域の一体感を醸成し住みよい地域を目指す。	継続ステップアップ 3年目